

健食原料・OEM 展 2026

消費者庁登壇「機能性表示食品等の GMP 義務化」に関するセミナーを開催！

一般社団法人日本栄養評議会(CRN JAPAN)は、本年「健食原料・OEM 展 2026」において、特別セミナーを開催いたします。本セミナーでは、本年 9 月に迫った機能性表示食品の GMP 義務化に関する最新の動向について消費者庁より解説を通じ、健康食品業界に求められる安全性確保の指針を理解すると共に、実務への適用を図る機会にいただければ幸いです。

【開催概要】

●健食原料・OEM 展 2026 主催者セミナー <https://www.healthfoodexpo.jp/seminor/>

場所：東京国際フォーラム 展示ホール前 B01 (ガラス棟 地下 2F) JR 有楽町駅前

日時：2026 年 4 月 17 日 (金) 9:50～10:50 参加費用：無料

主催：(一社)日本栄養評議会 CRNJAPAN

共催：(一社)健康食品産業協議会 ／(一社)日本健康食品工業会

講演内容： (一社)日本栄養評議会(CRN JAPAN) 特別セミナー 講座番号 B01

演題Ⅰ.「機能性表示食品における GMP 実施状況の確認について」

講師：消費者庁食品表示課保健表示室課長補佐 糸井雄一氏

演題Ⅱ.「GMP 工場での受入原料に求められるもの」

～原材料安全チェックリスト 及び 原材料標準書の解説～

講師：(一社)健康食品産業協議会 製造・品質分科会 南田美佳氏

(一社)日本栄養評議会(CRN JAPAN) 安全と機能検討委員会 大曲泰史氏

演題Ⅲ. 質疑応答・パネルディスカッション

※GMP 義務化に伴う実態・課題・今後の動向等について、消費者庁と CRN JAPAN によるパネルディスカッション、一部会場からの質疑応答を実施予定

一昨年発生した大きな健康被害事例をきっかけに、健康食品において消費者の安全性確保がより一層重要視されるようになりました。特に、機能性表示食品の製造・品質管理においては、より厳格な指針のもとで適切な管理が求められ、本年 9 月から GMP 管理による製造が義務付けられます。

本セミナーでは、消費者庁による機能性表示食品を取り巻く製造・品質管理に関する最近の動向の解説をはじめ、健康食品事業者が直面する具体的な質疑についてのディスカッションも予定しており、実務において生じる疑問・課題について、解決策を模索する機会を提供できると考えております。

本セミナーを通じて、業界の信頼回復と安全性の確保により、皆様が安心して製品を製造・販売できる環境を整えるための有益な時間になれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【本件に関するお問合せ先】

一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野 文彦

住所：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-2-11 アヴィニティー銀座東 403

TEL：03-3523-0575 ／ FAX：03-3523-0576 ／ Mail：office@crnjapan.org

以上